

有志舎の新刊です。2014年10月中旬発売

英雄になった母親戦士

—ベトナム戦争と戦後顕彰—

京樂真帆子 (きょうらく まほこ) 著

四六判・ハードカバー・320ページ 本体価格 2,800円

ベトナム戦争では、母もまた共に戦った！
戦士たる母への顕彰の問題を通して、性別役割分業観にとらわれることなく、
戦争とジェンダーとの関係性を再考する。

(目次)

プロローグ

I 「英雄の母」とは何か

博物館を巡りながら／戦争傷病者・烈士記念日／「英雄の母」のモニュメント

II 「英雄の母」たちの語り

「英雄の母」たちの戦争体験／「英雄の母」を生み出す歴史と社会

III コンダオ刑務所と戦争顕彰

コンダオ刑務所の政治犯たち／元政治犯ニャンさんの語り／コンダオ島へ／戦争遺跡の顕彰

IV その後の戦争と母の顕彰

カンボジア戦争と母たち／2012年の法令改正

エピローグ 英雄の時代の終焉

<著者紹介> 1962年生まれ、滋賀県立大学教授。女性史専攻。

～版元から～

「英雄的ベトナムの母」——それはベトナム戦争において、革命戦士である子どもを戦闘で亡くした母親に対して国から贈られる称号です。しかし、アメリカとの戦争のなか、国土全体が戦場となったベトナムの女性は、日本の「靖国の母」とは違って銃後の存在に留まっておらず、自ら銃を持って戦い、子ども達を戦場に送り出しました。母もまた戦士だったのです。本書は、この「英雄の母」たちへのインタビュー調査によって、その実像を明らかにし、戦後ベトナム社会での「英雄としての母親」顕彰の問題を考えます。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10、宝栄ビル 403

(有)有志舎 電話:03-3511-6085

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	英雄になった母親戦士 —ベトナム戦争と戦後顕彰— 京樂真帆子 著	ジェンダー論 世界史（現代）
	ご担当	四六判・ハードカバー、320ページ 本体価格 2,800円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様	新刊 ISBN978-4-903426-88-4 C1022	

ご注文は 有志舎 担当：永滝（ナガタキ）まで FAX：03-3511-8484

当社商品の取扱取次はトーハン・JRC・八木書店ですが、日販・大阪屋ほか、いずれの取次でも上記取次経由で送品します。なお、JRCからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この弊社あての注文書だけをご返信ください。